

アイアイハウスのめざすもの

～アイアイハウスに関わる全ての私たちの「夢・希望・願」を実現するために、めざしていることをわかりやすくお伝えしていくコーナーです。～

第21回は、

「アイアイハウスを振り返ろう④」

です。

★むかしを振り返って考えることとは…？★

今年度は「アイアイハウスを振り返ろう」を4回シリーズでお伝えしていきます。4回目の最終回では、いよいよ今年4月に開設する紫竹アイアイハウスについて進捗状況をお伝えするとともに、アイアイハウスを振り返りながら現在のアイアイハウスについてみなさんへお伝えいたします。

～ 新アイアイハウスの誕生！もうすぐ！！ ～

いよいよ今年4月に新施設「紫竹アイアイハウス」がオープンします。仲間、家族、職員の「ゆめとねがい」が詰まった施設の完成を本当にみんな心待ちにしてきました。

そもそもこの紫竹アイアイハウスの場所は、『アイアイハウスを振り返ろう②』で紹介していますアイアイハウスの初代グループホーム「アイアイホーム」があった場所です。

現在「上京アイアイハウス」には19名の仲間が通われ、そのうちの半数近くの仲間が車いす利用の方です。中には医療ケアが必要な方もおられます。開設当時よりも随分仲間の人数も増え、様々な個別対応が必要となっています。今回新しいアイアイハウスが開設するということもあり、昨年夏頃から今年3月に支援学校を卒業される方の実習を行っていました。みなさんアイアイハウスへの入所を強く望んでおられ、どの方も「なかなか他に受け入れてもらえるところがない」「ぜひともアイアイハウスに通いたい」という方々ばかりでした。これまでは、上京アイアイハウスも定員がいっぱいで、入所を希望されてもやむなくお断りし希望に答えることができなかったのですが、紫竹アイアイハウスが開設することで、アイアイハウスを希望する多くの方の思いに答えることができます。また、紫竹アイアイハウスには上京アイアイハウスにはなかった設備がたくさんあります。一つ目は浴室を完備しました。自宅での入浴が難しい車いすの方でも安心して入浴できるようリフト付きの浴室です。二つ目は冬でも暖かな床暖房、三つ目は給食を行うための大きな厨房設備です。そして四つ目はショートステイの部屋を2部屋設けたことです。緊急時も含め、夜間宿泊することが可能となりより仲間や家族にとっても大きな安心です。



2016年10月18日
佐々木理事長による上棟式



28年という年月を重ねアイアイハウスは時代とともに大きく変化してきました。はじめは小さな古い借家で、2名の仲間と職員でスタートし、今では20名定員の生活介護施設を2箇所運営し、グループホームやショートステイなどの暮らしを支える支援、居宅介護事業所や相談支援事業所も運営するまでになりました。仲間や家族の願い、職員の想いを実現してこられたのも、これまでアイアイハウスを支えてくださった多くの方のお陰だと改めて感謝しています。本当にありがとうございました。そしてこれからもアイアイハウスをよろしくお祈りします。

←「紫竹アイアイハウス」上棟の様子